

水害学習プログラム② 水害に備えてできること（前半）

授業のワークシート	年 組 番
名前 ()	

1. 【②-1-1 被害の映像】を見てみましょう。



…【導入】

→ 自分の地域で水害が起こる可能性があることに気付かせる。

【本時の課題】

水害に備えて、「情報の集め方」と「避難時の行動」を考えよう。

2. 【②-1-2 大雨時の映像】を見てみましょう。

…【展開Ⅰ】グループワーク①



→ 台風時の流れをイメージさせる。

水害から自分の命を守るために行動を考えさせる。

○大きな台風が近づいてきて外ではいつもと様子がちがう大雨がふりつづいています。風も強くなってきました。みなさんは家にひとりでいます。どうやって情報を集めますか？

テレビを見る、ラジオ・防災無線を聞く、インターネットで調べる。

→ 災害に備えるには、まず、今、何が起こっているのか、情報を集めることが大切であると気づかせる。

3. 「避難して下さい」という情報が入ってきました。

【②-1-3 避難指示の音声】を流す。

…【展開Ⅱ】グループワーク②

○どんな行動をとりますか？

ひなんする。ひなん所に行く。

高いところへげる。高い建物へげる。

→ 災害に備えるには、早めに避難することが大切であると気づかせる。

※ 緊迫した状況であることを感じさせるため、制限時間を設けて進めるのが良い。

4. 水害に備えて、「情報の集め方」を確かめましょう。

…【展開Ⅲ】

→ 情報の集め方を教え、自分で災害情報を集められるようにする。

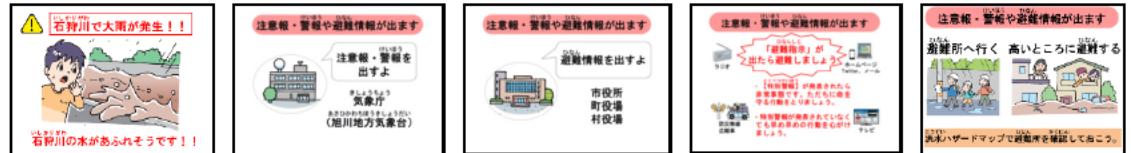
※ 【②-1-4 補足教材1：NHKdボタンの使い方】等を参考に、地域の状況に応じて指導する。

5. 水害に備えて、「避難時の行動」を確かめましょう。

…【展開Ⅳ】

→ 避難所まで逃げられない状況の時には、高いところや高い建物に逃げることを理解できるようにする。

【②-1-4 水害から自分の命を守るための行動（板書用）】を見せる。



【②-1-5 水害から自分の命を守るための行動（配布用）】を配る。



【学んだこと】

…【終末】

今日の授業で学んだことを、キーワードを使ってまとめましょう。

【キーワード：大雨、情報、逃げる】

例：大雨が降り続いたら、テレビやラジオ等から情報を集める。

集めた情報の中に「避難」が出ていたら、すぐに逃げる。